

令和6年10月吉日

三谷祭関係機関各位 様

三谷祭祭典委員会

令和6年度「三谷祭海中渡御中止」について

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

日頃は、蒲郡市指定文化財「三谷祭」の保存・継承者育成にご理解、ご協力を賜り心より厚く御礼申し上げます。

さて本年度三谷祭については、当初「10月26日(土)を『試楽』、27日(日)を『神幸祭』として二日間を例年どおり執行する。」との申し合わせがされ、地元の各区保存会・年行司をはじめ関係者はその準備を進めてきました。

しかしながら海中渡御については、9月末に祭典当日と同潮位日で再度海中検分を実施した結果、潮位が予想以上に高く、このまま山車を海に引き入れることは非常に危険であり、安全面も考慮する中、祭典委員会で協議をいたしまして、「残念だが、今年海中渡御は中止せざるを得ない」に至りました。

結論といたしまして、「6年度海中渡御は中止。それ以外の祭礼行事は予定どおり執行する。」とさせていただきます。

三谷祭を楽しみにされています方々の思いを考えますと、このような判断に至ったことについて大変心苦しい限りではありますが、何卒ご理解いただきますようお願い申し上げます。

三谷祭を心待ちにされている方々を思い、みなさまに喜んでいただける「三谷祭」になるよう尽力いたしますので、今後とも変わらぬご支援、ご協力賜りますようお願い申し上げます。

なお、道路の交通規制の時間及び駐車場に変更はありません。

また海中渡御の中止に伴い、シャトルバスの運行は午前9時からになります。

敬具

～海中渡御中止の経緯～

祭典当日の潮位は「113cmの上げ潮(満ち潮)」ですが、2度にわたる同潮位での海中検分では渡御会場は「150cmを超える」ことがわかりました。そのため、人が海中を歩くことも無理であり、またこの難しい状況で山車を海に曳き入れることは危険であり、不可能という判断に至り、今年三谷祭、山車の海中渡御は「中止」と決定しました。

令和6年度「三谷祭」執行概要

今年度の三谷祭の執行について、一部に祭典時間割の変更がありますのでお知らせします。概ね次のとおりです。

今年度の三谷祭について

(10月9日祭典委員会申し合わせ事項)

・海中渡御中止のため、祭典時間の調整をする。(1時間程度)

(神幸祭 西の宮～東の宮)	東宮時間について(変更後)		
西宮上区出発	午前	9時	30分
東宮神船定位置着	午前	11時	10分
東宮入り	午前	11時	20分
神幸祭式典始め	午前	11時	30分
松区神事始め	午前	11時	30分
上区練り始め	午後	12時	18分
宮あけ	午後	12時	56分(5分)
東区練り始め	午後	1時	01分
宮あけ	午後	1時	16分(5分)
西区練り始め	午後	1時	21分
宮あけ	午後	2時	24分(5分)
北区練り始め	午後	2時	29分
宮あけ	午後	3時	7分(5分)
中区練り始め	午後	3時	12分
東宮出発準備	午後	3時	35分
練り終わり	午後	3時	50分

(神幸祭 帰り山車)

通常通り午後4時05分東の宮上区出発→晩宮→引き分け→帰路

★道路の交通規制の時間及び駐車場に変更はありません。

★海中渡御の中止に伴い、シャトルバスの運行は午前9時からになります。